

国立国語研究所学術情報リポジトリ

表紙, 目次, 奥付, その他

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-02-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://repository.ninjal.ac.jp/records/1713

国立国語研究所論集 1

ことばの研究

国立国語研究所

1959

目 次

言語生活についての一考察	西尾 実	1
コミュニケーションの合理性と非合理性	渡辺 友左	19
文と文章論	市川 孝	31
新聞社説の文章と小説の文章	大久保 愛	45
—その文体論的比較研究—		
明治初期の小新聞にあらわれた談話体の文章	進藤 咲子	57
文章表現と理解	林 四郎	71
—言語効果の調査法を求めて—		
プロミネンスについて	大石初太郎	87
—東京語の観察にもとづく覚え書—		
琉球・与那国島方言の音韻	柴田 武	103
琉球諸方言における「1・2音節名詞」のアクセントの概観	上村 幸雄	121
語の承継ぎの仕組みに関する一研究法	水谷 静夫	141
文末助辞と質問の昇調	宮地 裕	155
動詞の連体修飾法	高橋 太郎	169
「雨は降る日」という言い方について	松尾 拾	183
明治初期の文献にあらわれた尊敬表現		
「お(ご)……になる」について	山田 巖	201
八丈島方言の語法	飯豊 毅一	215

語の結合の長さ	齋賀 秀夫	233	
—総合雑誌における二字の漢語の場合—			
話しことばの中での漢語使用	野元 菊雄	247	
新語・流行語	吉沢 典男	261	
—終戦後の概観—			
シャボンの語源	石綿 敏雄	275	
「カマキリ」の方言分布を解釈する	徳川 宗賢	287	
—糸魚川・青海方言調査報告7—			
「和漢混淆文」という名称の起原	見坊 豪紀	303	
日蓮聖人遺文の「まいせ」について	高橋 一夫	315	
国立国語 研究所蔵	慶長九年本節用集について	広浜 文雄	329
漢字の字体と正誤	林 大	341	
日・中両国の略字について	有賀 憲三	357	
—その統一の限界をさぐる—			
中国文字改革の諸問題	村尾 力	371	
幼児の言語発達について	永野 賢	383	
—主として助詞の習得過程を中心に—			
作文能力の発達過程	芦沢 節	397	
—ひとりの児童の文章構造力を中心として—			
読書過程の分析	村石 昭三	411	
音読指導の再検討	上甲 幹一	427	
意味論と国語教育	興水 実	437	
あとがき	岩淵悦太郎	449	

国立国語研究所刊行書

国立国語研究所年報(1~9) (昭和24年度~32年度)

八丈島の言語調査

日本方言の記述的研究(明治書院近刊)

沖繩語辞典(近刊)

言語生活の実態——白河市及び付近の農村における——(秀英出版刊)

地域社会の言語生活——鶴岡における実態調査——(秀英出版刊)

敬語と敬語意識

談話語の実態

語彙調査——現代新聞用語の一例——

婦人雑誌の用語——現代語の語彙調査——

総合雑誌の用語(前・後編)——現代語の語彙調査——

現代語の助詞・助動詞——用法と実例——

送り仮名法資料集

明治初期の新聞の用語(近刊)

少年と新聞——小学生・中学生の新聞への接近と理解——

高校生と新聞(日本新聞協会と共著)(秀英出版刊)

青年とマス・コミュニケーション(日本新聞協会と共著)(金沢書店刊)

入門期の言語能力

低学年の読み書き能力

中学年の読み書き能力

読みの実験的研究——音読にあらわれた読みあやまりの分析——

国語関係刊行書目(昭和17~24年)

明治以降国語学関係刊行書目(秀英出版刊)

国語年鑑(昭和29年版~34年版)(秀英出版刊)

昭和34年2月

国立国語研究所

東京都千代田区神田一ツ橋1-1

電話九段(33)代表4295

U D C 4 9 5 . 6 (082)

N D C 8 1 0 . 4

1194